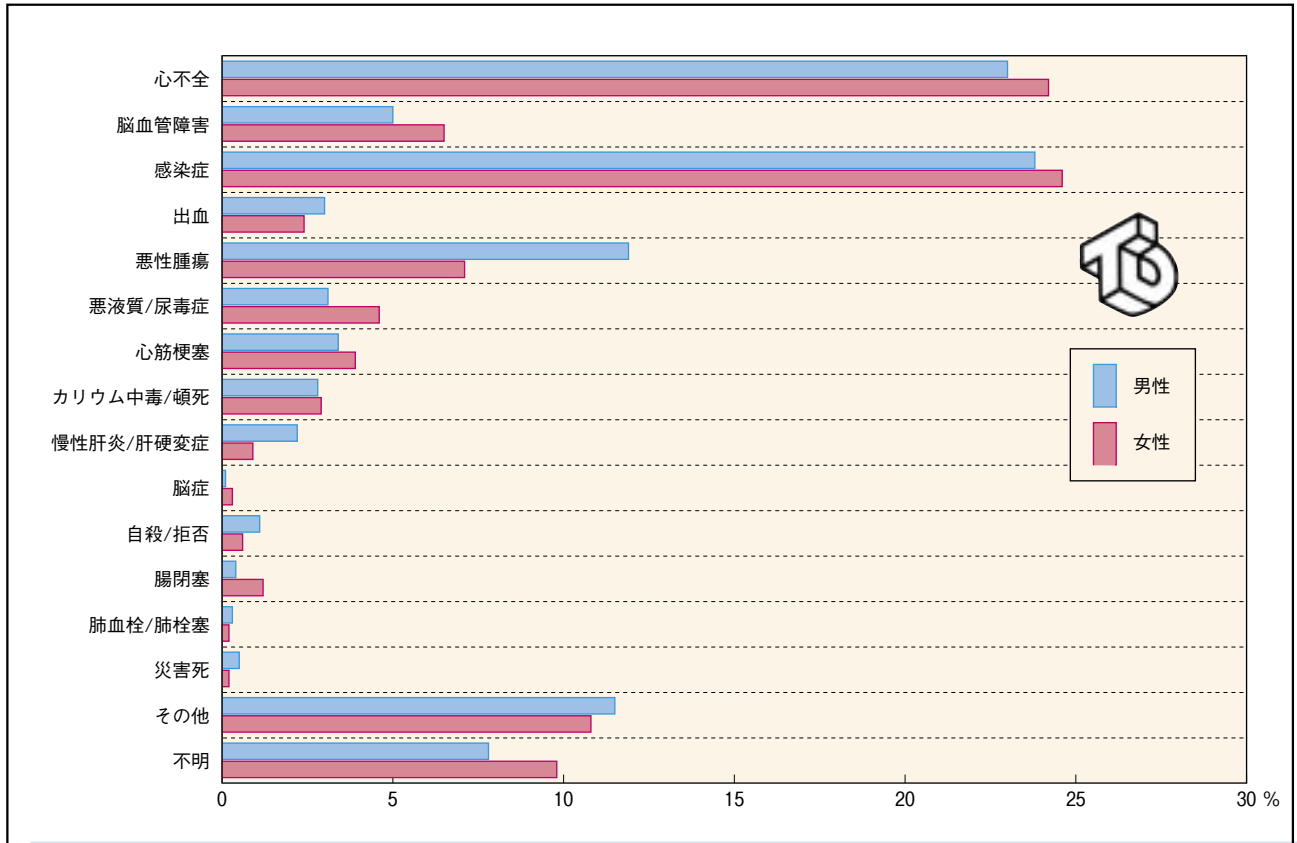


## 5) 死亡原因

### (1) 導入患者の死亡原因分類 (図表16)



死因	男性	女性	合計	記載なし	総計	死因	男性	女性	合計	記載なし	総計
心不全	464	262	726		726	脳症	2	3	5		5
(%)	(23.0)	(24.2)	(23.4)		(23.4)	(%)	(0.1)	(0.3)	(0.2)		(0.2)
脳血管障害	101	70	171		171	自殺/拒否	23	6	29		29
(%)	(5.0)	(6.5)	(5.5)		(5.5)	(%)	(1.1)	(0.6)	(0.9)		(0.9)
感染症	480	267	747		747	腸閉塞	9	13	22		22
(%)	(23.8)	(24.6)	(24.1)		(24.1)	(%)	(0.4)	(1.2)	(0.7)		(0.7)
出血	60	26	86		86	肺血栓/肺栓塞	6	2	8		8
(%)	(3.0)	(2.4)	(2.8)		(2.8)	(%)	(0.3)	(0.2)	(0.3)		(0.3)
悪性腫瘍	240	77	317	1	318	災害死	11	2	13		13
(%)	(11.9)	(7.1)	(10.2)	(100.0)	(10.3)	(%)	(0.5)	(0.2)	(0.4)		(0.4)
悪液質/尿毒症	62	50	112		112	その他	232	117	349		349
(%)	(3.1)	(4.6)	(3.6)		(3.6)	(%)	(11.5)	(10.8)	(11.3)		(11.3)
心筋梗塞	68	42	110		110	不明	157	106	263		263
(%)	(3.4)	(3.9)	(3.5)		(3.5)	(%)	(7.8)	(9.8)	(8.5)		(8.5)
カリウム中毒/頓死	57	31	88		88	合計	2,016	1,084	3,100	1	3,101
(%)	(2.8)	(2.9)	(2.8)		(2.8)	(%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
慢性肝炎/肝硬変症	44	10	54		54	記載なし		1	1		1
(%)	(2.2)	(0.9)	(1.7)		(1.7)	総計	2,016	1,085	3,101	1	3,102

数値下のかっこ内は列方向の合計に対する%です。

患者調査による集計

#### 解説

#### 導入患者の死亡原因分類

2007年新規導入患者の2007年末までの死亡原因を性別に分類した図表である。4年前から死亡原因コードを国際疾病分類第10回修正版 (ICD-10) によるコード番号に変更した。男性では、感染症 (23.8%)、心不全 (23.0%)、悪性腫瘍 (11.9%)、その他 (11.5%) の順で多く、女性では感染症 (24.6%)、心不全 (24.2%)、その他 (10.8%)、悪性腫瘍 (7.1%) の順が多かった。男女ともに感染症が1位となった。ちなみに2006年では女性の1位は心不全であった。